

## 顧問先紹介

洵上印刷株式会社

**Q** 門田社長は激変する印刷業界で、媒体作りのトップランナーとして活躍をされていますね。

**A** ありがとうございます。おかげさまで今年創業70周年を迎えました。だからこそ進化し続けるため、印刷物はもちろん、ウェブ制作やブランディング企画、デザインにも力を入れています。例を挙げると平川動物園や鹿児島水族館のホームページ、山形屋ストア様のネットスーパーサイト、病院、幼稚園や酒造メーカー様のトータルブランディングなど幅広く手掛けています。

**Q** 大切にされているのは「よろこび 伝わる モノづくり」と伺いました。

**A** 私どもは情報を発信するだけでなく、きちんと「伝わる」モノづくりをお客様と一緒に求めていきたいのです。その先の喜びの広がりを追及していく使命があると考え、地域の魅力を伝える季刊情報誌『リージョン』も発行しています。

インターネット、さらにスマートフォンの普及で業界は激変を遂げています。手段は変わっても「伝わる情報」のプロとして進化を続けなければなりません。勉強あるのみです。

**Q** グレイスの出会いについて教えてください。

**A** 悩ましい課題に直面した時に古手川代表弁護士に相談し、その場で瞬時に解決の方向を指し示してもらいました。これは役員陣含め驚きでありましたし、信頼の出会いとなりました。



## 洵上印刷株式会社

業 種 / 出版、印刷業  
 所 在 地 / 〒891-0122 鹿児島市南栄3-1-6  
 代 表 / 代表取締役会長 柳 正保 代表取締役社長 門田 晶子  
 創 業 / 昭和19年3月15日  
 設 立 / 昭和23年9月6日  
 資 本 金 / 3,000万円  
 従業員数 / 156名 (平成26年1月1日現在)

代表取締役社長  
門田 晶子 様



**Q** 顧問弁護士サービスのご利用で印象的だったことは？

**A** メディアを扱う業界は何と言っても著作権課題に敏感です。古手川先生に社内研修にて著作権にまつわる講義をしていただき、大好評でした。また、当事者間で解決しにくい事例がありましたが、先方の主張した金額を四分の一程度に交渉していただいたこともあります。グレイスさんのリサーチ力によるところが大きかったです。

**Q** グレイスの印象はいかがですか？

**A** てきぱきとした仕事ぶり、気持ちの良い明るい挨拶をしてくださる元気な事務所、といったところでしょうか。初めて名刺を作らせて頂いた5年前はお二人の事務所でした。それから2回の移転も経て15名の法人事務所までになられたのですね。リップサービスだけでなく、しっかりとフォローと、スピーディーな対応にいつも感謝しています。我が社もお手本にしたいくらいです。

**Q** 最後にグレイスへのメッセージをお願いします。

**A** 現在のお仕事のスタイルを引き続きお願いします。依頼事がどの様な流れを見せるのか道筋を描いてくださり、実際にそうなる。コミュニケーションのレベルが高いので行き届いたフォローをしてくださる。そういった特徴を活かし発展されることを期待します。また、古手川代表は弁護士としてだけでなく、経営者としても卓越されていると感じます。今後も色々な面でご相談したいと思っていますところですよ。

## 顧問弁護士とは、企業の法律問題に対処するかかりつけの医者のようなものです。

弁護士法人グレイスでは、顧問契約を結んでいただいた企業様に対して、優先的かつ継続的なリーガルサービスを提供しています。また、単なる法律相談だけでなくとどまらず、リスクマネジメント、企業戦略までもサポートさせていただきます。当事務所では、現在、約120社の企業様と顧問契約を締結しており、毎日、顧問先の企業様からの法律相談をお受けしています。

長く企業経営をされていると、必ずといってよいほど、トラブルを経験すると思います。そんな時、力になれるのが「顧問弁護士」です。